

薫 風



百花繚乱



「天真の姿あらはして」



学校長 澤井 淳

前年のこの号で建学の精神を明文化したものが無いことを書かせていただきました。質実剛健、文武両道などが口にされますが、これらは方法的な表現で目指すところはいずれにあるかを示しているわけではありません。校歌の「雄心強く」は私の好きな言葉ですが同様です。生徒会誌の薫岡や七十年史、七十年外史にはそれに関する文章があります。多く登場するのが「天真」で、校歌では「まこと」と読みますが「てんしん」と読み、求めるべき姿が校歌に示されているとするものです。その「天真」の像が昭和六十年に建立されました。

ところで「天真」とは何かということになりますが、昭和四十二年の薫岡に、当時の埋橋校長が「周囲の力に押され惑わされることなく自己の主体性を確立するのがとりもなおさず『天真の姿』をあらわす所以である」と述べておられますし、外史にも「天真」が求めるべき姿との記述もあります。

しかし伊那北生の精神は与えられたものに満足するわけではなく、像が建立される直前の昭和五十年代には「開眼立志」が注目を浴びた時期もありました。その年代の方は振り返ってみて控えめに「天真」が校歌であるとすれば、天竜河畔に相当するものだとおっしゃっておられます。

明らかではない建学の精神ですが、求めるべきか否かも含めていろいろと議論するのも本校の伝統と思います。いずれかの機会に生徒の皆さんにも投げかけてみたいと思っています。

伊那北のパワースポット



教頭 平澤 裕二

本校には、7月現在、少なくとも生徒玄関の軒下に2つ、大体育館の軒下に8つ、合計10個のツバメの巣があります。5月頃から活動が活発になり、巣の数も徐々に増えていきました。よく見ると、巣のある場所には共通点があるようです。ツバメは泥と枯草を唾液で固めて巣を作るので、泥が付やすい少しざらざらした壁で、横や上方向からは見え難い軒下のような場所。そして、玄関など人の出入りが多い場所。カラスなどの天敵から雛を守るために、実によく考えて作っているなと感心します。卵から雛が孵るのに約2週間、雛が巣立ちするのに約3週間。この間、巣には口を大きく開けて餌を待つ5、6羽の雛。1日に何回も虫を捕って雛に与える親鳥。1か月ほど前に、写真を撮ろうと構えていたら、親鳥が激しく鳴き、こちらに向かって旋回するなどの抵抗に遭い、防衛本能の強さを実感する体験をしました。

生徒玄関と大体育館入口付近は、ツバメが活発に活動するだけでなく、生徒が生き生きと活動する場所でもあります。生徒玄関は、朝夕多くの生徒が行き交うだけでなく、ペン祭前は大勢の生徒がシンボルに使う竹を一心不乱に削っていました。大体育館は言うまでもなく昼間は体育の授業、放課後には中ではバレーやバスケット部が、入口付近では弓道部の生徒が練習に励んでいます。私は毎日そんな空間から分杭峠のゼロ磁場ではありませんが、パワーとエネルギーをお裾分けしてもらっています。

H27 PTAスローガン

がんばるよ 君のために 君といっしょに



PTA会長
会田 清文

昨年の強歩大会、水飲み場、一人の生徒。豚汁をすすりながら、誰に向かつて言うでもなく、むしろ、自分に言い聴かせるかのように、「おいしい！」。

今年度スローガンが生まれた瞬間でした。中山前会長が、子供たちの「豚汁復活して！」の希望に応えて、数年ぶりに復活した豚汁作り。引継ぎ資料が無い中、皆で一から準備しました。私は、身の程しらずの「味見係」。お母さん方に、「もう少し味噌を足してください。まだ酸味が出てきてませんか」などと、いかにも知っているかのような指示。お母さん方、「はい、はい。分かりました：（笑）」。（半分、構われているな、と私は思いながら）

子供たちが大半帰ってきて、鍋洗いをしている時、彼の言葉に出会いました。「豚汁やって良かった」「よろこんでもらえて良かった」「また来年も作ってあげたい」そう思いました。

高校時代は、親の手を離れて、独

り立ちしようとする時。子供たちがしっかり独り立ち出来るように、「君のためにがんばる」「いっしょにがんばる」という意図を込めて、このスローガンを提案し、ご承認を受けてPTA活動を進めています。どうか、皆さんのがんばりを、子供たちに見せていただければ幸いです。最後に、大人とは、「人のために生きることが出来る人」だと思います。私たちは、すでに大人になっています。なぜなら、子供たちのために、私たちは生きてきたのですから。そして、これからも、その想いは変わりません。「がんばるよ 君のために 君と一緒に」：いつまでも。



教頭先生

副会長
坂元 洋

副会長
白鳥政和

副会長
岡田千都子

校長先生

会長
会田清文

副会長
野澤茂子

平成27年度 PTA役員

本 会 監 事	北原 和明・平澤 浩・田中 千秋
文化・教養	西村 りか・吉岡 志保
広 報	白澤 準一・齋竹 直美
施設・厚生	井口 明人・下平 絵美
生 活 指 導	中島 住敏・橋爪 博幸
1 学年会長	小林 祐司
副会長	飯島 久美・伊藤 亜紀
監 事	臼井 敏雄
2 学年会長	清水賢一郎
副会長	松下 朋代・中村さゆり
監 事	菅原美奈子
3 学年会長	北原 進一
副会長	吉田真由美・山口 昌利
監 事	丸山香代子



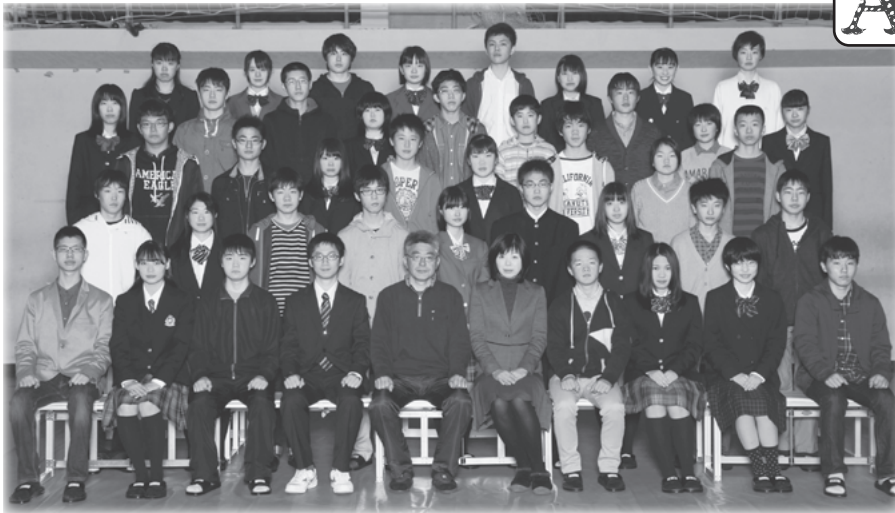
1年クラス紹介

担任

天野 哲郎先生(社会)

副担任 **松澤 保隆先生(社会)**

若林しおり先生(国語)



大阪で生まれ、大阪弁を母語として育った私は、何事につけ「おもしろい」ということを大事に思っている。入学二日目の自己紹介の時、「このクラスなかなかおもしろいやん」と妙にうれしくなった。きわどさの線引きを含め、おもしろさを維持するのは結構難しい。笑いの絶えない、けれど品を保ったクラスであってほしいと願っている。

担任

木村美由紀先生(英語)

副担任 **手塚美穂子先生(家庭)**

小出 茂樹先生(体育)



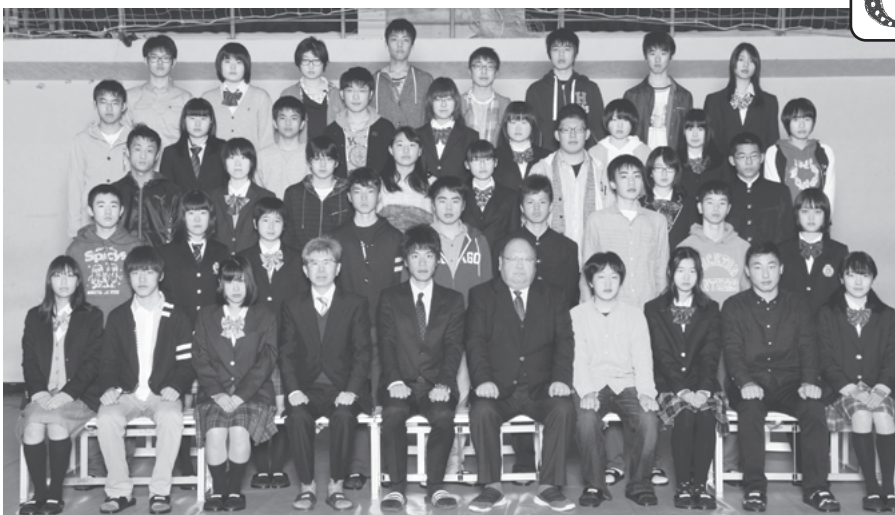
B組っていいなあ、と思った瞬間。4月、顔を上げて真剣に話を聞くみなさんを見て。心がきれいで、いいなあ。5月、先生方から授業の様子を聞いて。元気で反応がよくて、いいなあ。6月、留学生に心配りをするみなさんを見て。あたたかくて、いいなあ。心がきれいで、元気がよくて、あたたかい、B組の担任になれて嬉しいです。

担任

永島 侃先生(数学)

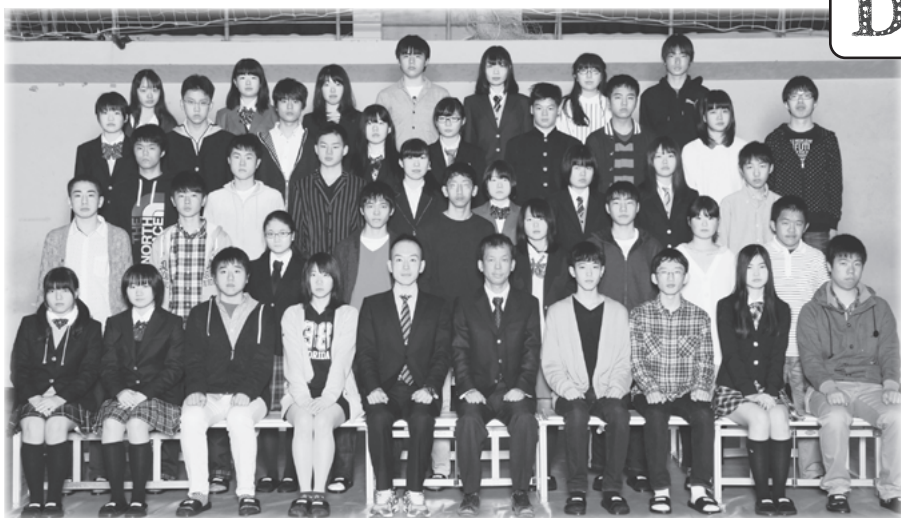
副担任 **福澤 桂先生(英語)**

宮澤 芳博先生(美術)



おとなしいクラスといわれているC組ですが、春のクラスマッチでは健闘し、3枚の賞状を頂きました。特に綱引きでは直前の作戦会議をし、見事準優勝。授業だけでなく学校行事や部活動などにも全力で取り組むことができるクラスだと感じています。この1年間で41人の様々な良い姿が見られると思うと楽しみです。

クラス担任による



D

担任

山崎 和也先生(国語)

副担任 **手塚 清孝先生(数学)**

D組のクラス目標は、「やる気第一(き)じめに取り組む(き)がく(座学)を大切に(き)ようりよく(協力)(かん)しゃ(感謝)(ず)のう(頭脳)フル回転やる時はやる」です。担任の氏名を「あいいうえお作文方式」で目標にしてくれた心優しい生徒達のいるクラスです。そんな生徒達がこの目標に押しつぶされぬよう見守っていくのが担任の仕事だと思っています。

担任

登内 将志先生(体育)

副担任 **埋橋 元先生(英語)**

E



E組がスタートして3ヵ月目に突入しました。それぞれの個性が徐々に表に出始め、また、それを皆が理解し、認め合うような空気が出来ており、授業においても様々な反応を見せてくれています。さらに、クラス全員が何らかのクラブに所属し、活躍してくれています。E組は、勉強もクラブも頑張れるクラスです。

F

担任

小野 英範先生(理科)

副担任 **三澤 博先生(理科)**



考えることの好きな生徒が多い1年F組です。クラスマッチの綱引きでは体重別に配置を決めたり、地面の傾斜に着目するなどその頭脳(?)は遺憾なく発揮されました。しかし、残念ながら実践がともないません…。しかし高校生活ははじまったばかり。実践力を磨き、文武両道を目指してこそ伊那北生。君たちならきっとやれる。進め、F組!

薫ヶ丘 クロスペンアカデミー開講式・講演会

演題「日本の出版文化—
デジタル化でどうなるか」

講師 馬場 公彦 先生



本年度クロスペンアカデミーの開講式及び講演会が、本校OBで岩波書店 編集局部長の馬場公彦先生をお招きして行われました。伊那北生全員と保護者・同窓会員の方も多数参加されました。



日本独自の形態がある書籍や雑誌、他の業界には見られない特異な制度が残っている出版業は、国民の読書習慣に支えられて文化産業として成長してきた。ところが今、若い世代の読書離れ傾向と、電子書籍・ネット書店の登場によって大きく変わろうとしている。

今後、日本の出版文化はどのように変わっていくのか。

近代日本百年の出版の歴史と、グローバルな国際比較の観点から日本の出版文化の来し方ゆく末を考えてみる。

馬場公彦先生のプロフィール

伊那市狐島生まれ 伊那北高校卒業(高29回)

1983年 北海道大学文学部大学院修了

1989年 ㈱岩波書店入社 現在 編集局 部長

多数の大学の非常勤講師・研究員として活躍

著書『戦後日本人の中国像・日本敗戦から文化大革命・日中復交まで』で第28回大平正芳記念賞特別賞を受賞

生徒の感想

電子書籍の普及により、出版業が打撃を受けるだろうということを聞き、何ともいえない気持ちになりました。形ある固形の紙の本から、携帯やパソコンで簡単に読める形のない本へと転換されていく時は、時代の転換を考えるしかないと言われれば、その通りだと思いますが、やはり、私の考えは、形ある本をぼろぼろになるまで読み込んだりする経験が将来においても大切だと思います。何度も読むことで愛着や、自分なりの自分だけの思い出が形として残っていくことは、とても大事なことだし、私もそれを求めます。今日は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。(2年)

“自分のキャリア”と同時に“社会に貢献すること”をもとに将来を考えるという言葉聞いて、自分の将来を考えていく上で、社会をどうして生きたいかも考えていく必要があるんだなと思いました。このことが現在の出版文化の在り方にも現れているというのはすごいと思いました。でも、近代になって転換が起こっている。読書から遠ざかっている人の増加と書籍のデジタル化の2つがあることを知りました。それに従って書店の数も減りつつある。デジタル化がもたらすメリットがたくさんあることもわかったけれど、“本を読む”ということを大切にしていきたいと思いました。(3年)



保護者の感想

想像していたよりはるかに得るものを感じるものの大きいお話でした。ゆっくり手に取る機会も減った“本”というものが時代の中でどのように文化を創ってきたかよく分かりました。良い機会を与えてくださりありがとうございました。入学してすぐの時期に土曜の企画が少し負担では・・・とも思いましたが、北原会長のお話をうかがい、先輩や郷土に誇りを持てる内容であることがすぐ分かり、新入生の学ぶ姿勢により刺激になる機会だと認識しました。今後も期待します。



薫ヶ丘クロスペンアカデミー (Cross Pen Academy)

平成15(2003)年度、学校5日制に伴い、土曜日の有効活用の一つとして「薫ヶ丘クロスペンアカデミー」が、同窓会・PTA・学校の共催により始まる。学問(知)へのインセンティブをもたらす事、及び学力の向上を図るための講座・講習・研修を実施している。

「大学受験に向かっての心構え」

2015年度入試結果と 2016年度入試の展望

～受験生の保護者としての心構え～

大学受験を控えて、3学年生と、その保護者に対して講演会が開催されました。資料とプロジェクトも見ながら大きく変わりつつある大学入試制度の変遷や受験環境の様子・システム、受験生の意識について学ぶことができました。保護者も受験を控えて熱心に資料を読み取りながら、先生の講演に耳を傾けていました。

講師: 板垣 宏繁 先生
(駿台予備学校)



講演のポイント

- ・基礎学力・学習習慣の確立
- ・学校の授業・復習を大切にする
- ・家庭学習の習慣付け(朝の30分の活用)
- ・センター試験の重要性
- ・空き時間を有効に使う

激励して、背中を押して、諦めさせない! 親の前向きな声掛け

- 努力するあなたの席は、第一志望の大学に必ずある
- 勝負は第一志望校の入試日
- 今までの模試判定は入試日の判定ではない
- 今頑張らずに、いつ頑張る?
- 社会は若者に「打たれ強さ」「粘り強さ」を求めている

↓
「納得の受験」



保護者の感想

- 先生の話聞き、上の子の受験を思い出し納得しました。受験2年目の時には一緒になって取り組みをしました。今回も、一緒になって乗り越えて喜びをわかちあいたいです。
- 受験に向けて親子共に進路に不安を抱えていましたが、この講演会をお聞きし、目標を高く持って頑張る諦めないで受験に臨むことが社会に出てからも大きな力になっていくこと、親が諦めてはいけないことが心に残り、勇気付けられました。



Memo

PTS (Parent Teacher Student)

昭和45(1970)年以來の伝統行事である保護者、先生、生徒三者による合同活動。ここ10年来は1学年が講演会の後、クラスでテーマを決めてPTSにより意見交換会、2・3学年は進路講演会が生徒とその保護者それぞれで行われている。

PTA総会開催

5月23日(土)



【平成27年度PTA活動計画】

平成27年

- 4月6(月) 入学式 1～2年学年クラス理事選出 1学年PTA理事会
- 11(土) クロスペンアカデミー講演会
- 18(土) 会計監査 PTA理事会 専門委員会 学年理事会
- 5月7(木) 生活指導委員会 (地区PTA打ち合わせ等)
- 23(土) PTA総会 学年PTA 学級PTA
- 29(金) 上伊那地区高等学校PTA連絡協議会
- 6月1(月) 1日(月)～21日(日) 地区PTA (各地区の日程による)
- 6(土) 前期クリーンアップ作戦(1年)
- 11(木) 長野県高等学校PTA連合大会総会
- 27(土) 27日(土)～28日(日) ペン祭
- 7月4(土) PTAカルチャー講座
- 9(木) 9日(木)～10日(金) 北信越PTA連合会研究大会
- 18(土) 諏訪・上伊那地区高等学校PTA指導者研修会
- 8月19(水) 19日(水)～21日(金) 全国PTA連合研究大会
- 9月11(金) 合唱コンクール
- 17(木) 薫嶺136号発行
- 10月1(木) 強歩大会(立ち番等)
- 4(日) 後期クリーンアップ作戦(2・3年)
- 10(土) クロスペンアカデミー講演会

平成28年

- 2月5(金) 第2回上伊那地区高等学校PTA連絡協議会
- 20(土) 3学年会計監査 PTA理事会 学年理事会
- 22(月) 22日(月)～29日(月) 次期役員信任投票
- 22(月) 薫嶺137号発行
- 3月3(木) 卒業式
- 18(金) 新3学年理事会 専門委員長選出 専門部引継
- 22(火) 新旧正副会長引継会

五月二十三日、薫ヶ丘会館において、多くの保護者の方々にご出席いただき本年度のPTA総会が開催されました。昨年度の活動・会計報告、及び本年度の活動計画・会計予算が承認・可決され、本格的にPTA活動がスタートしました。本年度のスローガンは『がんばるよ 君のために 君といっしょに』です。予算には、中庭改修事業費が盛り込まれました。学校の憩いの場になる事を願っています。積極的にPTA活動に参加していただき、先生方・保護者同士の信頼関係を深めていき、伊那北生をサポートしていきましょう。

上伊那地区高等学校 PTA連絡協議会

H27.5.29(金) フラワーパレス



総会の後、懇親会が行われました

長野県高等学校 PTA連合総会

H27.6.11(木)長野市若里市民文化ホール

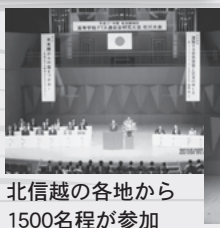


総会の後、4校から研究発表と講演会がありました

全国高等学校
PTA連合会大会岩手大会
H27.8.19(水)～21(金)
メイン会場 岩手産業文化センター
サブ会場 盛岡市アイスアリーナ

北信越地区高等学校

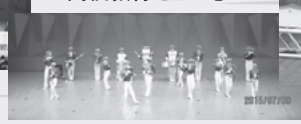
PTA連合会研究大会石川大会
H27.7.9(木)～10(金)石川県立音楽堂コンサートホール



北信越の各地から
1500名程が参加



四分科会のうち
「高校教育とPTA」



歓迎レセプションは地元高校の
マーチングバンド



テーマは
「未来図からの風をつかめ！」
(新時代を担う君たちと共に)

各地で行われた高等学校PTAの総会や大会にPTA正副会長が参加して参りました。大変勉強になり有意義な会でした。

6月1日(月)~17日(水)

PTA地区懇談会 13地区で開催

六月一日の「美簗・手良・美原」地区を皮切りに十七日まで全十三地区でPTA地区懇談会が行われました。

全体会では地区役員の進行でPTA役員と校長先生や教頭先生からのお話の後、地区役員と地区担当の先生方の自己紹介がありました。続いて学校から生活指導と進路指導のお話をいただきました。

学校生活に関しては、欠席・遅刻の連絡について、スマホ使用の注意事項、車の送迎の注意点、他にペン祭や夏休みについての話もお聞きしました。

進路指導では家庭学習習慣の確立、自習室や高志館の利用についての説明がありました。

また一・二年のうちにオープンキャンパスやガイダンスに積極的に参加し、進路・大学選びの参考にすること、三年はセンター試験の科目選択に注意し、受験は「最後の最後まで諦めずに粘り強く」が大切であるというお話をしていたきました。

その後は学年別に分かれ、担当の先生と学校での様子や家庭での学習、生活について情報交換をし、大変有意義な会となりました。

駒ヶ根止まりの電車を飯島までに



自転車指導もしてほしい

うちの子は本当に勉強しなくて困っている



進路実現に向けて親はどうサポートすべき？

学習と部活の両立をどうやって果たす？



スマホの指導が難しい

睡眠時間が十分取れないほど忙しい健康でやってほしい



ラインを部活連絡に使わないほうがよいのでは？

平成27年度PTA地区懇談会一覧

地 区	月日	場 所
飯島・中川以南	6/ 8	飯島町成人大学センター
東伊那・中沢・下平	6/ 9	中沢公民館
赤穂	6/17	アイパルいなん
宮田	6/12	JA宮田支所
西春近・東春近・富県	6/12	東春近ふれ愛館
荒井区・坂下・西町・御園・山寺	6/ 9	いなっせ
中央区・境・福島・上の原	6/ 2	伊那公民館

地 区	月日	場 所
西箕輪	6/11	西箕輪公民館
美簗・手良・美原	6/ 1	きらめき館
高遠・長谷	6/ 4	高遠町総合福祉センターやますそ
南箕輪	6/ 9	南箕輪村民センター
箕輪	6/ 9	松島コミュニティーセンター
辰野以北	6/ 8	辰野町民会館

進学先の就職について考える

講師：ジョブカフェ信州
就業支援アドバイザー
木藤 敏氏



ジョブカフェ信州

長野県が設置した「自分の力で夢をつかもうとする若者の仕事探し」をサポートする施設。やりたい仕事が見つからない、就職ってなんだろう？ どうしていいのかわからない…就職に関する悩みを抱えている県内すべての若者を支援しています。



講演内容

* 一人前の大人になるための3つの自立

- ・精神的自立……自分としてのしっかりとした考えを持ち最終的に自分の意思で生きていく。
- ・社会的自立……多くの人と交わりながら自分の居場所を定着させる。
- ・経済的自立……自分で稼いだお金で賄っていく。

* 職業選択を考えるための3つの要素

- ・職業興味(経験)……自分の興味を明確にする。
- ・性格特性……自分の性格の特性がどういうところにあるか。
- ・価値観……稼げる事なのか？ 通勤が近いなど……自分の適職を考えることで間違いがない。

* 大切なことは

- ・目標は早く……何をを目指すか、そのために何をしていたらいいのか。
- ・人間性を重要視……人と人との仲良くできるか。

学級PTS

講演の後 「働く～今必要なこと」をテーマに各クラスごと話し合いを行いました。



生徒・保護者の感想

- * 若者が半数も仕事に就けないなんてびっくりした。自分は何をしたいかをしっかり考えながら高校生活を送りたい。(生徒)
- * 就職に向けての大事な話だったので我が子にしっかり考えさせたいし、親子で話し合う機会を持ちたい。(保護者)

6月5日(土)

1 学年 P T A

春のPTAクリーンアップ作戦

6月5日(土)にPTA役員19名、1年生保護者140名と1年生・サッカー部などの生徒50名、職員6名の計215名が参加し、ペン祭前に学校をきれいにしました。

委員長より作業の説明



副
下平さん

施設・厚生委員長
井口さん

Before



After



◆大体育館裏.....



◆作業の様子.....



生徒も
一緒に

活躍する伊那北生

全国高等学校総合体育大会 (インターハイ)

陸上部

和歌山県和歌山市



2B 鈴木 みおり 女子走高跳
インターハイという大きな舞台で、大好きな走高跳ができることに感謝し、楽しく、1cmでも自分の記録を更新できるように闘ってきます。

2C 前田 貴澁 男子棒高跳
全国大会出場は自分が目標としてきたことの1つでした。大会ではリラックスして自分の最高のパフォーマンスが出来るようにします。

3C 西村 千明 女子走幅跳
今回のインターハイは上のレベルで戦うことを目標として、普段から全国を意識して練習に取り組んできました。出場できることに感謝し、がんばってきます。

ソフトテニス部

奈良県明日香村



2A 漆戸 大
常に攻め続ける姿勢で自信を持って戦ってきたいと思っています。

2A 仁科 慶彦
二人で一本をとれるようなそんな試合をしたいです。勝つことも大切ですが試合を楽しむということも大切にしていきたいです。

フェンシング部

奈良県桜井市

2C 村松 佐恵

高校生になってからフェンシングを始め、フェンシングというものを全く知らなかった私がこうしてインターハイに出場出来るのは日々指導して下さる顧問の先生や、基本を細かく教えて下さった多くの先輩方、そして毎日の部活で切磋琢磨しながら応援してくれる部活の仲間、友人。そんな沢山の人の支えがあったからこそです。本当に感謝しています。悔いの残らないよう精一杯戦ってきます。



全国高等学校総合文化祭

将棋部 全国高校将棋選手権大会 男子団体

滋賀県米原市



3D 富永 達元
今回が、僕の高校生活で、最初で最後の全国大会です。県大会では相手のミスもあり、三勝一敗でしたが、全国大会ではミスをほとんどしない県大会での相手以上に強い人がいるので、優勝を目標に最低でも一勝したいです。

3F 塩澤 耕平
全国大会では、これまで以上に強い相手がたくさんいます。しかし、恐れるのではなく、むしろ楽しみたいです。一番楽しいのは、やはり勝ったときなので、全力で戦って勝利したいと思います。

1F 鈴木 麻修
一年生ながら私を起用し、全国という大きな舞台に立たせていただけることを、光栄に思っています。先輩への感謝の意を込め、一手一手悔いの残らない丁寧な指し手を積み重ね、勝利を掴み取りたいと思う。

将棋部 全国高校将棋選手権大会 女子団体

滋賀県米原市



3E 堀口 妙子
今回の全国大会は、私にとって初めての団体戦であり、高校最後の大会です。大会の中でも成長していき、一局でも多く勝ち進みたいと思います。また、悔いの残らないよう、一手一手を大切に指し、全力で楽しみたいと思います。

2B 浦野ひなた
伊那北の団体戦メンバーの主将として、県大会で優勝することができました。全国でも、一人一人が勝ちを目指して、団体としても勝てるように頑張りたいです。支えてくださった人達への感謝を胸に、全国大会で全力を出したいです。

2E 前田はるひ
私の目標であった団体での全国大会出場。これを達成できて、すごく嬉しく思っています。私にとって団体戦は、個人戦に比べて勝つことへのプレッシャーは大きいですが、勝ったときの喜びは何倍にも膨れ上がります。だから、全国大会でも思いっきり指して、勝って喜べるようにしたいです。

音楽部弦楽班

滋賀県守山市



2C 常田妃奈乃
2C 宇野紗弥乃
2E 廣田 有紀



気持ちを一つにして、いい演奏会になるように精いっぱい頑張ります。

天文気象部 (自然科学部門)

滋賀県東近江市



2B 小田部 円
2D 田路 円香



小惑星探査について発表していきます。今までの先輩方が残してきた実績をしっかり伝え、他の団体の発表からたくさんを吸収してこれからの部活動にいかしたいと思います。

全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会全国大会コベルコカップ2015

長野県上田市



2C 白鳥里菜子

私は、今大会、三つの目標を持って参加したいと思っています。まず、相手を後ろに押し倒すタックルをすること。そして、トライをすること。最後に、去年よりも良い成績を残すことです。どれも、簡単に達成することは出来ないと思いますが、後悔しないために達成させたいです。



3B 山岡 夏季

周りは自分より実力のある選手ばかりですが、伊那北生として自信を持って実力を発揮できるように精一杯頑張ります。



第61回 ペン祭 講演会講演テーマ

「人の命を輝かせる国際協力」

講師 NGOヒマラヤ保全協会理事

戸田 裕子さん



出身地 神奈川県逗子市葉山
経 歴 多摩美術大学卒業
 卒業後、染めのバッグ、織物、ニットなどを制作
 2008年青年海外協力隊員としてネパールに赴任
現 在 ヒマラヤ保全協会理事（事務局長）

ヒマラヤ保全協会

1974年、文化人類学者・川喜田二郎氏がヒマラヤ技術協力会を設立。シーカ村でロープライン・パイプラインの設立に始まり、総合的な環境保全・農村開発を行うため、現在特定非営利活動法人ヒマラヤ保全協会として活動する。

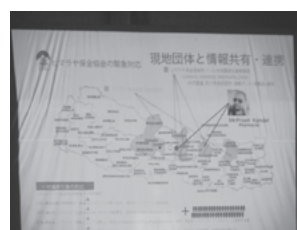
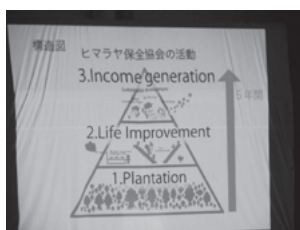
講演内容

子供の頃の海外生活から、国民性の違いなどを学ぶ。あるネパール人との出会いをきっかけに国際協力に興味を持ち、青年海外協力隊に入隊、ネパールに派遣される。その後、現在のNGOに入り、ヒマラヤの環境保全、植林などの活動を行っている。これらの経験から感じたこと、活動内容についてお話ししていただきました。



印象に残る言葉

- 人の中にできる輝きの連鎖を作っていけばいい
- いつも答えは現場にある⇒問題に自らぶつかって中から変えていく
- mu・su・bu 人と人を結び 団体と団体を結ぶ 技術を伝承する



生徒へのメッセージ

自分の可能性を見つけよう。
 自分にしかできないことが世界のどこかに待っている。
 国際協力に興味があればチャレンジしてほしい。





61th

erformance

energy

ewhness

antasy

ntertainment

trength

eamwork



第13回

PTAカルチャー講座

7月4日(土)

文化教養委員会が中心となり、今年もPTAカルチャー講座が開催されました。スポーツに芸術にそして趣味にと多くの講座が開催され、多数のPTAの皆さんが参加されました。



副 吉岡さん



文化教養委員長
西村さん



文化教養委員長挨拶



講師の皆様

ネイチャープリントでアクセサリー作り

ネイチャープリントインストラクター
野澤伊代子先生

温めると軟らかくなる「マーメルト」というメタリック樹脂を用いて、自然で思いのままのアクセサリーを作りました。

参加者の声

苦労はあったが、気に入ったアクセサリーができてよかった。
またやって下さい。



Memo PTAカルチャー講座

第1回は平成15(2003)年10月18日に文化教養委員会が企画して開催。翌年第2回からペン祭後最初の土曜日に実施。講座は、文化・教養・趣味系とスポーツ・健康合わせて15前後で推移。第12回より名称を「PTAクロスベンアカデミー講座」から「PTAカルチャー講座」に変更。

PTA Culture Course



プリザーブドフラワーアレンジ

I F A フラワーコーディネーター協会
平澤いずみ先生

プリザーブド加工した花や葉で花のある素敵な空間を作りました。

参加者の声

同じ素材でも違うものができた。みんな素敵な作品ができました。

紙飛行機を作って飛ばそう

竹内 浩一先生

ケント紙で作成する本格的な飛行機。ゴムパチンコで打ち上げると体育館の天井まで届きます。

参加者の声

とっても楽しく作ることができ飛ばすことができました。
子供時代よりも夢中になれました。



暮らしに役立つ美文字

山岸 美峰先生

名前や住所などをきれいに書ける裏技を教えてくださいました。

参加者の声

裏技を沢山教えて頂きコツが少しわかった気がしました。字を書くって本当に楽しいですね。

体験 ミュージックセラピー

沢登 紀子先生

いつも身近な生活の中にあふれる“音楽”。今の自分にとって心地よい“音”を探してみました。

参加者の声

歌ったり演奏したり、イントロクイズ等で遊んで頭を動かしたり…と楽しい講座でした。やっぱり音楽は面白い！



ジャズ入門

代田 孝先生

憧れのJ A Z Zの世界に浸った時間。初歩からコード理論、即興演奏まで短時間でJ A Z Zが楽しめました。

参加者の声

久しぶりに真剣に楽譜を見たりして楽しく参加させていただきました。



手作りパン教室

小澤 周子先生

ブルーベリーブレッド、セサミチーズロール、カフェオレコーヒゼリーを作りました。

参加者の声

パン教室はずっと行ってみたいと思っていたので、念願かないとても楽しい時間を過ごさせていただきました。

ワインを楽しもう

マルスウイスキー(本坊酒造)

志村 浩樹先生

ワインを試飲しながら飲み方などの知識を深めました。

参加者の声

日本のワインを中心に歴史と現状を教えていただきとても勉強になりました。フランスに負けない日本のワイン作りの情熱を応援したいと思いました。



手作り味噌教室

井口 初江先生

飯島産のおいしい大豆を使って味噌を作りました。味噌汁の試飲会もありました。

参加者の声

温かな先生の御指導のもと、みんなで大豆からのみそ作りがとても楽しかったです。

生涯スポーツ 太極拳

石田 素子先生

太極拳は、中国武術の中でも筋肉、脳、精神面など広い分野で効果が期待される優れた健康法です。体も心も、リラックスできました。

参加者の声

少しだけ興味があって受講しましたが、明るく元気な石田先生の勢いにのまれ吸い込まれていくのがわかりました。



リラックス・基本ヨガ教室

国際ヨガ協会

井口千恵子先生

ヨガの正しい呼吸法と基本的なポーズをマスターし、心身ともにリラックス。日頃の疲れを解消できました。

参加者の声

少人数の参加者でしたが、受講者同士でもマッサージをやったり交流ができたのでよかったです。

PTA Culture Course



— 初心者大歓迎 — バドミントンを楽しもう!

小松洋太郎先生

バドミントンの基本とゲームを楽しみました。初心者も参加できました。

参加者の声

一人で参加していたので行くまで少し不安だったのですが、休憩中におしゃべりもはずんどりととても楽しかったです。

ゴルフ教室

PTA役員を世話役としてコンペ形式でラウンドしました。

参加者の声

学校の先生方が参加してもらえたら先生と保護者との交流にもなるのかなと思います。



作品・成果 の発表

JAZZ入門



即興で演奏、短時間で素晴らしい

手作りパン教室



紙飛行機を作って飛ばそう



紙飛行機よく飛びました



ネイチャープリント



プリザーブドフラワー



手作り味噌教室

4～5ヵ月後には
おいしく食べられますね

生涯スポーツ 太極拳



蘇州夜曲に合わせて太極拳披露

会田PTA会長



ワインの講座で私たちが
できあがっています!

カルチャー講座は年々盛り
上がっています。生徒も音楽
系の部員が大変増えています。



校長先生



KUNREI No.136
平成27(2015)年9月

編集後記

薫嶺一三六号の発行にあたりお忙しい中ご協力頂いた、広報委員の方々、役員、先生方、皆様に心より感謝申し上げます。

不慣れの為、はじめはとても不安でしたが、みなさんに助けて頂き無事発行することができました。さて、各地で異常気象や火山の噴火、国会では安全保障法案の議論がなされていますが、明るい話題の多い事を願っています。

広報委員長 白澤 準一



編集担当
梅崎ヘルナルド (1E) 小田切洋子 (3D)
春日 厚子 (1E) 岡田千都子 (2E)
小牧 明美 (1E) (PTA副会長)
片桐 佐織 (1E) 齋竹 直美 (3C)
加藤さつき (2C) 埋橋 元
田中 文明 (2C) (担当職員)
那須 要治 (2D) 平澤 裕二 (教頭)
松原 努 (2D)
塚越まつみ (3C) 原画・写真
吉田真由美 (3C) 平沢写真館
北原 進一 (3D) 池田エリカ (3E)
写真部 上島 萌 (3E)